

【別添資料 4】

リーフレット等イメージ

(調整中)

内 容

- ・被保険者向けリーフレットイメージ
- ・被保険者向けポスターイメージ

平成27年10月から

あなたに「マイナンバー（個人番号）」が届きます

平成28年1月から番号制度が始まります。そこで、平成27年10月から順次、「通知カード」がお住まいの市区町村から郵送され、国民一人ひとりに固有のマイナンバー（個人番号）が通知されます。

今後、各種の後期高齢者医療制度の手続きのとき、マイナンバーを記入することになります。届いた通知カードは大切に保管しておいて下さい。



通知カードのイメージ

個人番号 ○○○・・・・○○○

生年月日 ○年□月△日

性別 女

氏 名 番号花子

住 所 △県○市□町1-1-1

後期高齢者医療制度や
年金、税金等の手続きで
必要になります

1 マイナンバーは今後どう使うの？

平成28年1月から、後期高齢者医療制度の各種申請書や届出書等にマイナンバーを記入する必要があります。また、マイナンバーは後期高齢者医療制度だけでなく、年金や雇用保険、税金等、番号法やその他の法律、条令で定められた手続きで、共通で使うことになります。

※後期高齢者医療制度以外の開始時期は制度によって異なります

通知カードは、これらの手続きでマイナンバーを記載する際、ご自分の番号を確かめるためにお使いください。また、手続きをする窓口等でマイナンバーを確認するために通知カードの提示が求められますので、手続きの際は必ずお持ちください。郵送の場合は写しを提出する必要があります。

※通知カードのほか、平成28年1月以降、個人番号カードも希望により交付を受けることができます。このカードにもマイナンバーが記載されます。さらに、希望すれば、マイナンバーが記載された住民票が交付されます

※被保険者証にはマイナンバーは記載されていません

2 平成28年1月から 個人番号欄にあなたのマイナンバーを記入してください

平成28年1月から、資格取得・喪失の届出、限度額適用認定の申請、氏名変更の届出、住所変更の届出、高額療養費の支給の申請、療養費の支給の申請、高額介護合算療養費の支給の申請等の様式に個人番号欄が設けられます。

※平成27年1月時点の厚生労働省省令改正（案）に基づく

マイナンバーは皆さまの手続きを確実にかつ早期に進めるために必要な事項ですので、ご自分のマイナンバーを必ず記入して下さい。

変更前

変更後

(担当者の方へ)
お使いになる書式イメージを
挿入してください

通知カード

個人番号 ○○○・・・・○○○

生年月日 ○年□月△日

性別 女

氏 名 番号花子

住 所 △県○市□町1-1-1

※通知カードのほか、個人番号カードや住民票でも確認できます

3 番号制度とは？

社会保障・税番号制度（内閣官房）のホームページをご覧ください。

ホームページ内にあるFAQ（よくある質問）もご活用ください。

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>

問い合わせ先

(担当者の方へ)
問い合わせ先をご記載ください



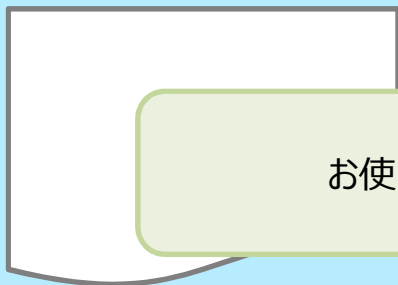
平成28年1月から



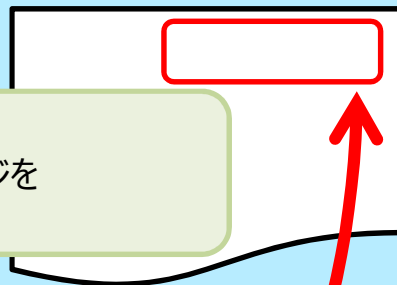
後期高齢者医療制度の手続きにおいて マイナンバー（個人番号）の記入 が必要になります

平成28年1月から、番号制度が始まります。これからは、個人番号欄がある
申請書・届出書等（※）に、あなたのマイナンバーを記入してください。

変更前



変更後



（ご担当の方へ）
お使いになる書式イメージを
挿入してください

ご自身のマイナンバーは
「通知カード」や「個人番号カード」、
「住民票」で確認して、ご記入下さい
※被保険者証には記載されていません

通知カード

個人番号 ○○○…○○○

生年月日 ○年□月△日

性別 女

氏 名 番号花子

住 所 △県○市□町1-1-1

※通知カードは平成27年10月から、被保険者一人ひとりに市区町村から送付されています。

※資格取得・喪失の届出、限度額適用認定の申請、氏名変更の届出、住所変更の届出、高額療養費の支給の申請、療養費の支給の申請、高額介護合算療養費の支給の申請 等（平成27年1月時点の厚生労働省省令改正（案）に基づく。詳しくはお住まいの区市町村の担当窓口にお問い合わせください）

〇〇後期高齢者医療広域連合